

第四十七回定期大会 (新潟大会) を終えて

新潟大会実行委員長 加藤浩一



天皇陛下御即位二十年・天皇皇后両陛下御結婚五十年を奉祝する全国氏子青年協議会第四十七回定期大会が、「絆をみなもとにふたつ先の未来を」をテーマに、六百名を越える全国の仲間と共に盛大なうちに終了する事が出来ました事を、心より感謝申し上げます。

大会当日は、式典に先立ち午後二時より彌彦神社拝殿で二班に分けて参加者の参拝を行い、また、定期総会が午後一時より彌彦神社社務所にて開催され、平成二十年度の事業報告・一般会計収支決算書、次期役員、平成二十一年度活動計画・一般会計収支予算などが承認されました。任期満了に伴い役員改選がなされ、会長が小川長二(関

東地区 千葉県・姉崎神社氏子青年会) から七海栄(東北地区 福島県・開成山大神宮氏子青年会) が就任し、副会長以下十八名が承認されました。

午後三時三十分からの彌彦総合文化会館での定期大会では、神宮遥拝、国歌斉唱、教育勅語奉誦、氏青綱領唱和、氏青物語者への黙祷に続き、小川会長の挨拶で、天皇陛下御即位二十年と天皇皇后両陛下御結婚五十年に慶賀し、平成二十五年に行われる神宮式年遷宮と全国氏子青年協議会の創立五十周年と重なることを強調し、組織の拡充などを求めました。

その後、御来賓の、神社本庁総長代理・田中恆清副総長、永井康雄新潟県神社庁長、大谷良孝弥彦村長、春木秀紀神道青年全国協議会会長より御祝辞を頂きました。各種表彰・新加盟単位会認証・指定氏子青年会指定証交付・総会報告の後、全国氏青協遷宮特別委員長の鷹野尚志副会長が「遷宮宣言」を発表し、遷宮奉賛活動で総力を挙げて取組みを進めていくことが拍手で承認された。

閉会を前に大会旗を来年度開催





《表彰者一覧》

団体の部

- | | | |
|-----------|-----|--------------|
| ☆最優秀氏子青年会 | 石川県 | 山王宮本折日吉神社日吉会 |
| ☆優秀氏子青年会 | 福島県 | 飯坂八幡神社氏子青年会 |
| ☆特別賞 | 東京都 | 東京都氏子青年協議会 |

個人の部

- | | | | |
|----------|-----|--------|---------------|
| ☆最優秀氏子青年 | 福島県 | 安藤 衛 | (開成山大神宮氏子青年会) |
| ☆優秀氏子青年 | 東京都 | 梅崎 博之 | (六郷神社氏子青年会) |
| | 東京都 | 吉澤 由勝 | (長浦神社氏子青年会) |
| | 東京都 | 河井 世生 | (白鬚神社氏子青年会) |
| | 千葉県 | 湯浅 文子 | (船橋大神宮氏子青年会) |
| | 千葉県 | 並木 政行 | (寒川神社氏子青年会) |
| | 三重県 | 居附 浩彦 | (春日神社氏子青年会) |
| | 三重県 | 服部 道宏 | (日置神社氏子青年会) |
| | 愛知県 | 神谷 百々代 | (熱田神宮つぎ会) |
| | 福井県 | 大鎌 利規 | (劔神社敬神団) |
| | 石川県 | 小川 勉 | (酒垂神社氏子青年会) |
| | 岡山県 | 三宅 晴久 | (鴻ノ宮氏子青年会) |
| | 長崎県 | 大渡 浩 | (青方神社氏子青年会) |

以上

地である静岡
県氏子青年協
議会鈴木金利
実行委員長へ
引き渡され、
鈴木実行委員
長と、再来年
度の第四十九
回大会開催の

大垣守弘京都府氏子青年連合会会長が
予告の挨拶しました。
最後に美わしき山河を合唱し、聖寿
万歳を行いました。
定期大会終了後、彌彦神社前通りを
交通規制した特設会場でレセプション
をおこない、七月二十五日夜に行われ
る国の重要無形民族文化財「燈籠神事」
の大燈籠を披露したのをはじめ、盆踊

りや樽太鼓、子若木遣りを盛大に繰り
広げました。
最後になりますが、今大会開催に当
たり、御指導・御支援を賜りました皆
様に衷心より御礼申し上げますと
に、来年度開催の静岡大会の御盛会を
お祈り申し上げ、簡単ではありますが
新潟大会の御報告を兼ねた御礼とさせ
て頂きます。